

## レグナテック株式会社

佐賀県佐賀市

職人技と最新設備で進化する家具ブランドメーカー  
日本の美と佐賀の伝統文化・地域資源を世界に発信

家具の町として発展する佐賀県諸富町を牽引する家具ブランドメーカーである。佐賀県産の楠、ヒノキをはじめ、世界各地から家具に適した木材を厳選し、そのなかからさらに上質な素材のみを厳選、そうして厳選された素材を創業以来50年以上にわたって培われてきた木工加工技術によって加工し、細部まで丁寧に仕上げられたデザイン性の高い家具を製作する。国内47都道府県の家具・インテリアショップでの販売に加え、海外展開に積極的に取組み、現在では世界15カ国から支持されるブランドとなっている。

所在地	佐賀県佐賀市諸富町大字山領266番地1	設立	1964年
電話/FAX	0952-47-6111 / 0952-47-6113	資本金	1,200万円
URL	<a href="https://www.legnatec.co.jp/">https://www.legnatec.co.jp/</a>	従業員数	45人
代表者	代表取締役社長 榎島 雄大		



## 海外デザイナーと作り上げた「ARIAKE」ブランドで日本の美を世界に発信

「ARIAKE」は、佐賀の地で寝食をともにした世界7カ国、総勢10名の海外デザイナー達と作りあげたブランド。海外のニーズを肌で感じているデザイナーとともにブランディングに取り組んだ。日本的なフォルム・造形美はもちろん、墨や藍染の独特な仕上げを施すなど日本らしい色出しが表現された商品は高い評価を得ている。さらに、デザイン性を損なわない接合技術などの技術の高さも一目置かれている。世界15カ国から支持され、現在では売り上げの約20%を海外需要が占めている。



「ARIAKE」ブランドの家具

## 業種を超えて地場企業をまとめ、佐賀の伝統文化・地域資源を世界に発信

有田焼・うれしの茶・和紙・日本酒など、佐賀県内の主要産業を担う中小企業11社とグループブランド「SAGA COLLECTIVE」を2020年2月に立ちあげ、リーダー企業として率先して商品開発・展示会出展に取り組む。2020年2月に開催したストックホルム展示会では、「ARIAKE」ブランドとして有田焼の器とコラボレーションして空間を演出した。また、佐賀県太良町のヒノキを使用してオフィス家具ブランド「ROOT」を開発し、地域資源の活用も行っている。



「SAGA COLLECTIVE」の製品

## 職人の技術が通常は廃棄される端材をインテリア製品に変える

職人が通常廃棄となる端材をそれぞれの素材の幅、位置、本数などバランスを見ながら組み合わせ、テーブル、時計などを製作。機械化・自動化が難しく、職人の技術が必要な工程についてベテランの職人から若い社員への技術継承や多能工化進めており、最新設備を導入しながらも、人の手が加わった付加価値の高い商品を生み出している。また、国内自社工場だからこそできるセミオーダーシステムによって、一つのダイニングテーブルでも4,284ものバリエーションを実現し他社にない顧客満足を生み出している。



端材を活用して製造されたテーブル